

1年生保護者の皆様

令和6年度 1学年「算数科」シラバス

学習の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指します。

評価の観点

評価の観点	どんな学力か
知識・技能	数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、数量や図形について感覚を豊かにするとともに、それに係る技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力	数の数え方や計算の仕方、形の構成、量の大きさの比べ方を考える力や、データの個数から特徴を捉える力を身に付ける。
学びに向かう力	数量や図形に親しみ、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学ぶ。

評価の方法

算数の学力は主に次のような方法で把握します。

- 授業態度
- 発言、発表
- 単元テスト
- ワークシート
- プリント
- ノート
- 提出物



学習計画

月	単元名	主な学習内容	家庭学習に取り組めること
4月	1 くらべたことがあるかな、おおいのはどちらかな	・なかまをつくる。 ・1対1対応を通しての同じ数、違う数の意味。	・日常の身近なもので仲間を作る。数を数える練習
5月	なかまづくりとかず		
6月	2 なんばんめ どのようにかわるのかな	・何人、何人目の違い ・10までの数の合成・分解	・順序を数える練習 ・合成・分解の練習、特に「いくつといくつで10」が言えるようにする。
7月	3 あわせていくつ ふえるといくつ	・合併や増加の場合についてたし算の意味と式の表し方、和が10以内のたし算	・たし算、ひき算の練習
8月	4 のこりはいくつ ちがいはいくつ	・ひき算の意味（減少、差）と式の表し方、被減数が10以内のひき算	・計算カードでの反復練習
9月	5 どちらがながい 6 わかりやすく せつめいしよう	・直接比較や間接比較などで、ものの長さを比べる。 ・ものの個数を種類ごとに整理して、簡単な絵や図に表す。	・身近なものの長さを比べる練習 ・20までの数を唱える。
10月	7 10よりおおいかず	・20までの数について個数の数え方、数の読み方、書き方、数の構成	・時計を読む練習 ・計算カードでの反復練習
11月	8 なんじ なんじはん 9 3つのかずのけいさん 10 どちらがおおい	・何時、何時半の時刻を読む。 ・3つの数の加減計算の場面を一つの式に表す。 ・直接比較や間接比較などで、入れ物の体積を比べる。	・計算カードでの反復練習（10のまとまりを意識する。） ・身近な体積を比べる練習（お風呂でかさ比べ）
12月	11 たしざん	・1位数同士の繰り上がりのあるたし算	・計算カードでの反復練習（10のまとまりを意識する。） ・積み木あそび、折り紙あそび
1月	12 かたちあそび	・身の回りのものの形について、概形や特徴を捉え、分類する。	・計算カードでの反復練習（10のまとまりを意識する。）
2月	13 ひきざん	・11～18から1位数をひく繰り下がりのあるひき算	
3月	14 おおいかず 15 どちらがひろい	・100までの数を正しく数え、読んだり、書いたりする学習をする。 ・直接比較やますの形によって面積を比べる。	・100までの数を数える練習 ・2とびや5とび、10とびで数を唱える。 ・身近な面積を比べる練習（オセロで遊ぶ。）
4月	16 なんじなんぷん 17 たしざんとひきざん	・何時何分の時刻を読んだり、時計に表したりする。 ・順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面を式に表す。	・時計を読む練習 ・身近な事象で文章問題の練習
5月	18 かたちづくり 1ねんのふくしゅう	・色板や棒を使っていろいろな形を作る。	・形遊び、点つなぎ ・1年間の復習

○年間を通して、計算ドリルやプリント（6月～3月）

